

国際ロータリー第2770地区
第11グループ



川口 RC
Weekly Report

No. 01

●第1例会
第2902回
2019年7月11日配布



●事務局
〒332-0012 川口市本町 1-18-5 NTT ビル 1F
TEL 048-222-0124 FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp

●姉妹クラブ
中壱ロータリークラブ
●友好クラブ
CAMDEN ROTARY CLUB(オーストラリア)
FINDLAY ROTARY CLUB(Ohio,USA)

2019-20 年度
会長：渡部 行光
幹事：平田 修一

Topics & Information

●2018-2019 最終例会

6月27日に行われました2018-2019年度
最終例会の写真を1部掲載致します。



あいさつ

いよいよ新しい年度が始まりました。
先ほど物故会員の黙とうがありました。前年度に逝去された小林玖仁
男さんは5月にお別れ会を行いました。前々年度に会長の時私は副会
長をしていました。それで、あの弔辞集に名を連ねさせていただきました
が、それを小林さんは生前に見たかったのでしょうか。亡くなる6か月前ぐら
いに依頼があり、本人もその冊子に「ほめ殺し集」だという感想をのべて
いましたが、生きてるうちに褒められて納得したのではないかと思います。
さて、大変緊張しておりますが、はやく平常心で臨みたいと思います。
今年は、とにかくみんな仲良く楽しく、奉仕も親睦も増強も進められれば
いいと思います。この毎週の会長挨拶はかなり負担になることで、どんな
話になるかわかりませんが、いろいろと考えてやっていきたいと思ひます。
私は会計事務所をしています。会計事務所というのは、だいたい1年単位
で仕事がパターン化しています。だいたい年の前半、すなわち1月から6月
が忙しい期間です。確定申告、法人決算と、前半が多いのです。ただ仕事
の内容はまちまちです。税務調査や相続税の申告やら臨時的な仕事も
あって、結構いつも忙しいというのが現状です。そのようななかで、この会
長という職は重いなあというのが素直な感想であります。でもしょうがない
、引き受けた以上は頑張るしかないという覚悟を決めています。
今年はどうのような事業を進めてゆくのか。おまかな事業の概要をお話しさせていただきます。

渡部 行光



- 7月27日 打ち水事業
- 9月12日 ガバナー公式訪問 (9月5日ガバナー補佐訪問)
- 10月24日 世界ポリオデー
- 11月9日10日 地区大会
- 11月23日 中壱締結式
- 12月19日 クリスマス家族会
- 2月22日 IM
- 3月26日 観桜会
- 6月6日 ふれあいコンサート+東日本被災地支援

以上のほかに職業奉仕イベントみたいなものを職業奉仕委員会で考えています。

まずは打ち水大作戦ですが、今日はその話をしておきます。水は有効に循環して生きる その中に日本の文化として
打ち水という姿がある。 実はお金も有効に循環して生きる。使う一方で貯める一方でだめです。循環の量と速度
で有効になる。いままで芝崎さんが主になって打ち水の有効性も説明して今年で9回目を迎えました。今年川口西ク
ラブと共催になります。これは例会にして行ったほうがいだろうとのことで今年例会として行います。また、共済事
業ということでロータリーデーとなります。打ち水の有効性はあまりよくわかりませんが、お金の循環についても実は
よくわからず、景気をよくする難しさは変わりません。水の循環も適正に行われているかどうかの立証は難しいのです
が、水の循環は良いことと悪いことの循環のようなものです。なかなか水のいろいろな側面がありますが、かなり水は
大事なのです。



次回予定 7月18日 定例会
会場/そごう川口店ダリアルーム
点鐘/12:30

次々回予定 7月27日 打ち水大作戦
会場/キューボラ広場
開始/16:00

クラブフォーラム② 委員会方針発表
奉仕プロジェクト部門 青少年部門 財団米山部門